

平成26年9月19日

県政記者クラブ
文化記者クラブ同時配布

農林部マーケティング課
販売・流通係
担当：松本・中村
電話：0742-27-5427（直通）
内線3819

報道資料 (取材依頼)

「奈良県産農産物マーケティング講演会」を開催します

～東京の築地市場で今売れている野菜とは～

奈良の風土と伝統に育まれた奈良県産農産物・・・よいものをよりよく売するためのヒントを学ぶため、農産物マーケティングの講演会を開催します。

奈良県では、県産農産物のPRやブランド化をめざして、柿や大和野菜などの首都圏市場での知事トップセールスや、県産農産物を首都圏市場へトラック配送する取組を行っています。

市場での評価が高まりつつある奈良の農産物ですが、今後、さらに、奈良のブランド力を活かした生産・出荷を意識していくため、生産者等を対象に、下記のとおり講演会を開催します。

講演タイトル「東京の築地市場で今売れている野菜とは」

講師 東京シティ青果株式会社
開発部第1課係長 吉野 智子氏

◇日時：平成26年9月22日(月) 13:30～15:00

◇場所：桜井市立図書館研修室2, 3
桜井市大字河西31番地 (TEL 0744-44-2600)

◇対象：農業者、農業生産団体、関係機関

◇参加無料



★講師プロフィール★

2002年、東京築地青果に入社。同年、東京中央青果と統合して誕生した東京シティ青果へ。現在は、産地に対してこだわりのある品目・品種の作付けや企画の提案などを行うとともに、農産物の商品化も。ネーミングから販売方法の考案など、業務の幅は広い。「その野菜をどうしたら売れる商品になるのか。新人タレントのマネージャーのような仕事です。」という。